

地区別及び分野別懇談会参加者に対するアンケート調査結果概要

平成27年3月23日

津山市総合企画部政策調整室

第 5 次総合計画に対するアンケート及びご意見・ご提案

津山市総合企画部政策調整室

10年後の津山市を創るため、第5次総合計画に対するアンケート及びご意見・ご提案にご協力ください。

- 1 性別を教えてください。 男 ・ 女 (該当に○をしてください)

- 2 年齢を教えてください。 ()才

- 3 あなたが津山市に住んでおられる経緯について、一番近いものを1つ選んで下さい。
 生まれてから、ずっと津山市に住んでおり、一度も離れたことはない
 幼いころに津山市に転入し、それ以来ずっと住んでいる
 津山市で生まれた、または育ったが、進学や就職などで一度転出しその後戻ってきた
 津山市に住んだことはなかったが、生まれ故郷に比較的近いので、転入してきた
 津山市に住んだことはなかったが、ここでの仕事、生活に魅力を感じ、転入してきた
 仕事の都合により、引っ越してきた
 結婚により、引っ越してきた
 進学により、引っ越してきた

- 4 今後も津山市に住み続けたいと思いますか？該当するものに1つだけ○をしてください。
 ずっと住み続けたい 当分の間は住み続けたい
 転出することがあっても帰ってきたい 転出したい 転出を考えざるをえない

- 5 お子さんやお孫さんにも津山市に住み続けてほしいと思いますか？
 そう思う まあそう思う あまりそう思わない そう思わない

- 6 津山市が好きですか？
 好き まあ好き あまり好きではない 好きではない

理由を記載してください。

(
)

7 次の政策の中で、今後、人口が減少していく津山市において、優先すべきだと思う順番をつけて下さい。

雇用や賃金の確保など「現役世代」のための政策 (番目)

教育など「子ども世代」のための政策 (番目)

介護など「高齢者世代」のための政策 (番目)

裏面もお願いします

8 人口減少を克服し、活力ある津山市にするために、思い切った政策を、重点的に行うことについて、どう思いますか？該当するものに1つだけ○をしてください。

そう思う まあそう思う あまりそう思わない そう思
わない

9 10年後の津山市はどうあるべきですか？自由に記載してください。

10 第5次総合計画の策定に向けて、ご意見・ご提案を記載してください。

ご協力ありがとうございました。

今後も電話・FAX・メール等にてご意見を募集しますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

送付・問い合わせ先

〒708-8501 津山市山北520 津山市総合企画部 政策調整室

0868-32-2027 FAX 0868-32-2152

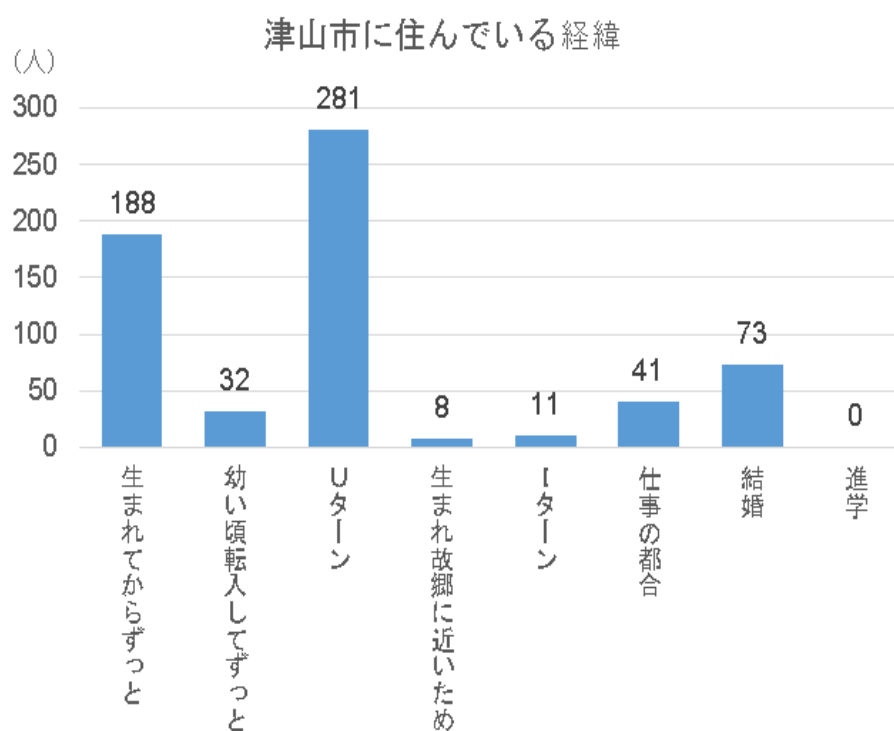
Email アドレス seisaku@city.tsuyama.okayama.jp

【調査概要】

- ・回答総数 651（設問により有効回答数は異なる）
- ・調査日：平成 27 年 1 月 17 日～2 月 22 日（懇談会会場にて）
- ・調査対象：地区別および分野別懇談会参加者
（男性 79.1% 女性 20.9% / 平均年齢 63.7 歳）
- ・調査手法：会場調査・記入式

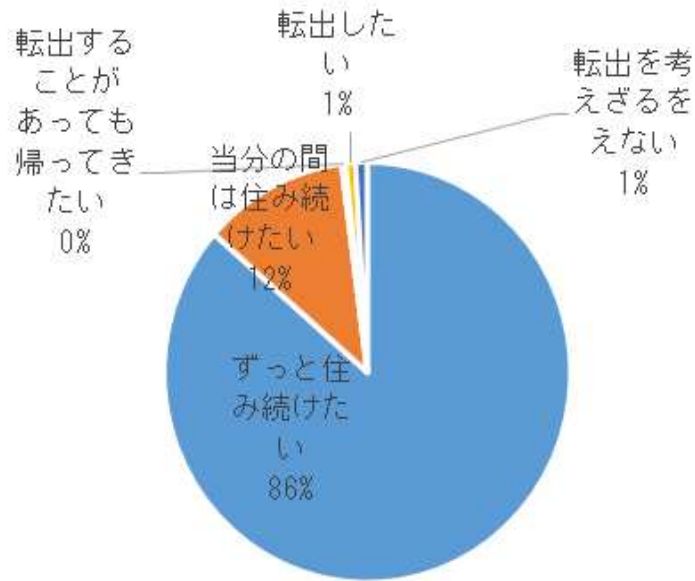
あなたが、津山市に住んでおられる経緯について、おたずねします。

- 1 位 津山市で生まれ育ち、進学や就職で転出した後、Uターンしてこられた方
（44.3%）
- 2 位 生まれてからずっと津山市に住んでいる方（29.7%）
- 3 位 結婚（11.5%）
- 4 位 仕事の都合（6.5%）



今後も津山市に住み続けたいですか？

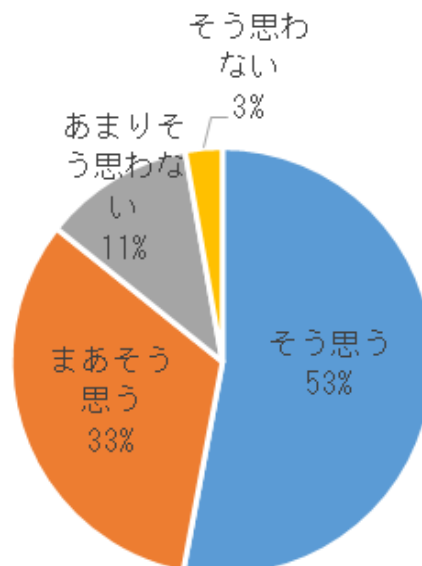
- ・定住意向（98.2%）が非常に強い。



今後も津山市に住み続けたいか

お子さんやお孫さんにも津山市に住み続けてほしいですか？

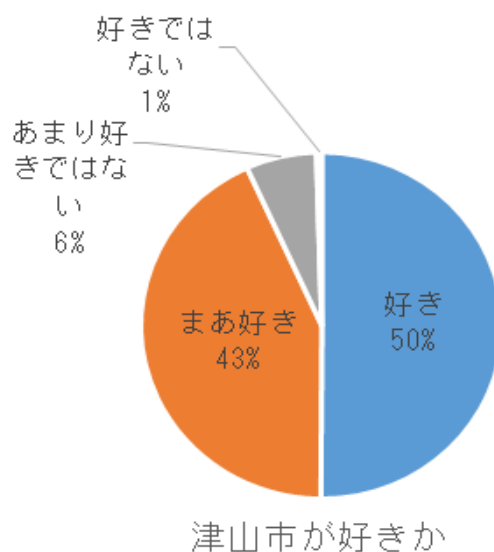
- ・子や孫にも住み続けてほしい意向（85.7%）



子や孫にも住み続けてほしいか

津山市が、好きですか？

・好き、まあ好きが、93.1%で、津山市への愛着は強い。



「好きな理由」としては、「生まれ育ったから」といった回答が多いが、その他、災害が少ない、自然が豊か、住みやすい、静かな環境、人情が厚い、歴史・文化がある、といったものが挙げられている。

今後、人口が減少していく津山市において、世代別の政策優先の順位について

- 1位 現役世代 56.5%
- 2位 子ども世代 29.9%
- 3位 高齢者世代 13.6%

人口減少を克服し、活力ある津山市にするために、思い切った政策を、重点的に行うことについては、97.0%が賛成している。

